

## 第1号議案

### 令和元年度事業報告並びに収支決算の承認について

令和元年度事業報告並びに収支決算について、別紙1、別紙2のとおり承認を  
求める。

上記のとおり提出する。

令和2年6月4日

茨城県農業法人協会  
会長 林 俊秀

【別紙1】

## 令和元年度事業報告書

### 1. 総会の開催

日 時 令和元年6月7日（金）午後1時

場 所 水戸市「トモスミとビル」

内 容 ①議事

第1号議案 平成30年度事業報告並びに収支決算の承認について

第2号議案 令和元年度事業計画並びに収支予算の決定について

第3号議案 令和元年度会費の額並びに徴収時期方法の決定について

第4号議案 茨城県農業法人協会規約の一部改正についての承認

②役員改選について

③農林水産省関東農政局からの情報提供

④賛助会員によるプレゼンテーション

⑤記念講演

演題「環境変化に対応した農業経営～次世代に向けて～」

講師：公認会計士・税理士 佐藤宏章事務所

代表 佐藤 宏章 氏

⑥情報交換会

《出席者 69名》

### 2. 役員会の開催

《第1回》

日 時 令和元年5月22日（水）午前11時

場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」

協議事項 ①第22回定例総会の議案について

・平成30年度事業報告並びに収支決算

・令和元年度事業計画並びに収支予算

・令和元年度会費の額並びに徴収時期方法

・開催日時・場所、記念事業、役割分担について

②会員の入会について

③その他

④情報提供

《第2回》

日 時 令和元年6月7日（金）午前11時

場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」

協議事項 ①第22回定例総会の運営について

②その他

《第3回》

- 日 時 令和元年6月27日(木) 午前9時  
場 所 茨城町「茨城県立農業大学校長岡キャンパス」  
協議事項 ①令和元年度の事業推進について  
・人材委員会における事業推進について  
・販売委員会における事業推進について  
・金融・税務・労務管理委員会における事業推進について  
・次世代ネットワークにおける事業推進について  
②役員会・研修会などの運営について  
③各委員会の運営について  
④情報受信の方法について  
情報提供 ①茨城県農業共済組合連合会  
②茨城県信用農業協同組合連合会

《第4回》

- 日 時 令和元年10月25日(金) 午前10時  
場 所 つくば市「JA つくば市 豊里支店」  
協議事項 ①令和元年度上期事業実施状況報告  
②令和元年度下期事業推進について  
③会員の入脱会について  
④研修会などの出席率向上のための声掛けについて  
⑤東京ガス株式会社との業務提携について  
⑥その他

《第5回》

- 日 時 令和元年12月3日(金) 正午  
場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」  
協議事項 ①視察費について  
②令和2年度第23回定例総会の記念講演・講師選定について  
③その他

### 3. 監査の実施

- 日 時 令和元年5月22日(水) 午前10時  
場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」  
監査事項 平成30年度事業並びに収支決算について

## 4. 研修・研究会等の開催

### 【人材委員会】

#### (1) プレ農業人フェスタ 2019

(令和元年度県内農業専門教育機関合同就農促進講座及び就農相談会)

日 時 令和元年6月27日(木) 午後1時20分

場 所 茨城町「茨城県立農業大学校長岡キャンパス」

内 容 出展ブースによる会社説明

(県内農業専門教育機関に所属する学生及び研修生対象)

《本会より15社出展、来場者数170人》

#### (2) アグリジョブセミナー

日 時 令和元年7月20日(土) 正午

場 所 水戸市「水戸エクセルビル本館」

内 容 ①「農業法人が求める人材とは」

(株) agri new winds 代表取締役 飯田 等 氏

②新農業人フェアの歩き方

(公社) 茨城県農林振興公社

《来場者 42人》

#### (3) 「農業法人合同会社説明会 “新農業人フェア in いばらき”」

##### 《第1回》

日 時 令和元年7月20日(土) 午後1時

場 所 水戸市「水戸エクセルビル本館」

内 容 出展ブースによる会社説明(農外からの新規就農希望者等対象)

《本会より9社出展、来場者数65人》

##### 《第2回》

日 時 令和元年12月7日(土) 午後1時

場 所 つくば市「イーアスつくば」

内 容 出展ブースによる会社説明(農外からの新規就農希望者等対象)

《本会より8社出展、来場者数78人》

#### (4) 特定技能に関する研修会

日 時 令和元年5月22日(水) 午後2時

場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」

内 容 「外国人材の新たな受け入れ制度について」

農林水産省経営局

就農・女性課 課長 佐藤 一絵 氏

《出席者 24人》

(5) 農業法人従業員向け研修会

日 時 令和元年8月6日(火) 午後1時  
場 所 水戸市「茨城県農業共済組合連合会」  
内 容 「自己管理・基礎マナー講座」  
株式会社ヒューマン・ブレンディ  
代表取締役 田寺 尚子 氏  
《出席者 15人》

(6) 特定技能に関する研修会

日 時 令和元年9月10日(火) 午後1時30分  
場 所 石岡市「グリーンパレス石岡」  
内 容 「特定技能1号の実務について」  
公益社団法人 日本農業法人協会  
参事 中澤 秀樹 氏  
《出席者 14人》

**【販売委員会】**

(1) 現地研修会

日 時 令和元年10月25日(金) 午後1時  
場 所 つくば市「(株) HATAKE カンパニー」  
内 容 「HATAKE カンパニーの経営や販売・物流事業などについて」  
(株) HATAKE カンパニー  
代表取締役 木村 誠 氏  
《出席者 18人》

(2) ベジネコセミナー

日 時 令和元年10月25日(月) 午後3時30分  
場 所 つくば市「JA つくば市 豊里支店」  
内 容 「物流業界の現在の状況と  
物流コスト削減のためのベジネコ活用について」  
ヤマト運輸(株) 第四法人営業部  
スーパーバイザー 宮川 恵 氏  
オイシックス・ラ・大地(株)  
配送本部 阪下 利久 氏  
《出席者 23人》

(3) 食育フェア「シェフが幼稚園にやって来た」

日 時 令和元年12月2日(月) 午前11時30分  
場 所 茨城町「学校法人益水学園 いばらき幼稚園」  
内 容 「茨城県司厨士協会との連携による幼稚園児への食育フェア」  
本会会員3社より食材提供  
(株) Tedy、(株)照沼勝一商店、(有)大地

**【金融・税務・労務管理委員会】**

(1) 経営セミナー

日 時 令和元年5月22日(水) 午後2時  
場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」  
内 容 「中小企業のためのコンプライアンスについて」  
みとみらい法律事務所  
弁護士 後藤 直樹 氏  
《出席者 24人》

(2) 経営研修会

日 時 令和元年6月7日(金) 午後3時30分  
場 所 水戸市「トモスミとビル」  
内 容 演題「環境変化に対応した農業経営～次世代に向けて～」  
講師 公認会計士・税理士佐藤宏章事務所  
代表 佐藤 宏章 氏  
《出席者 69人》

(3) 労務管理研修会

日 時 令和元年8月20日(火) 午後1時30分  
場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」  
内 容 「事業主のための雇用関係助成金について」  
あさひ労務管理センター  
社会保険労務士 安田 健一 氏  
《出席者 21人》

(4) 経営研修会

日 時 令和元年12月3日(火) 午後2時  
場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」  
内 容 「プロスポーツによる地方創生～茨城ロボットの挑戦～」  
(株) 茨城ロボット・スポーツエンターテインメント  
代表取締役 山谷 拓志 氏  
《出席者 45人》

(5) 経営リスクセミナー

日 時 令和2年1月31日(火) 午後2時

場 所 水戸市「ホテルレイクビュー水戸」

内 容 「経営者の健康管理について」

JA 茨城県厚生連 看護統轄管理部

参事役兼部長 宮本 留美子 氏

《出席者 32人》

(6) 経営リスクセミナー

日 時 令和2年1月31日(火) 午後4時

場 所 水戸市「ホテルレイクビュー水戸」

内 容 「農業法人のリスクマネジメントについて」

東京海上日動火災保険株式会社 茨城支店茨城中央支社

支社長代理 鈴木 智人 氏

《出席者 32人》

【次世代ネットワーク】

(1) 「茨城を食べよう収穫祭」への出展

日 時 令和元年10月5日(土) 午前11時～午後5時

～6日(日) 午前10時～午後3時30分

場 所 鹿嶋市「県立カシマサッカースタジアム周辺」

内 容 会員が生産した野菜及び加工品の販売と各社の商品のPR

《出席者 7名》

(2) ディスカッション研修会

日 時 令和元年7月19日(金) 午後3時

場 所 水戸市「茨城県開発公社ビル」

内 容 ①それぞれが抱える課題・解決方法について

②今年度の事業推進について

③その他

《出席者 15名》

(3) 経営者・従業員合同研修会

日 時 令和2年2月21日(金) 午前9時45分

場 所 土浦市「ホテルマロウド筑波」

内 容 「組織づくりセミナー」

(株) ベイル

代表取締役 宇城 孝佑 氏

《出席者 25人》

## 【その他研修・研究会等】

### (1) 賛助会員との交流会

日 時 令和元年7月9日(火) 午前10時  
場 所 ①交流会 かすみがうら市「かすみがうらゴルフクラブ」  
②情報交換会 土浦市「ホテルマロウド筑波」  
内 容 「賛助会員と交流・意見交換・情報交換」  
《出席者 27名》

### (2) 葉梨康弘衆議院議員との意見交換会

日 時 令和元年8月20日(火) 午後3時  
場 所 水戸市「ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸」  
内 容 「農業における外国人材の今について」  
衆議院議員 葉梨 康弘 氏  
《出席者 21人》

### (3) 農林水産省 就農・女性課との意見交換会

日 時 令和元年10月11日(金) 午前9時30分  
場 所 水戸市「茨城県庁」  
内 容 「技能実習制度の現状と課題、特定技能受入のニーズなどについて」

### (4) 市場・流通関係者と産地・生産者の交流会

日 時 令和元年10月29日(火) 午後3時  
場 所 東京都「東天紅 上野店」  
内 容 情報交換会

## 5. (公社) 日本農業法人協会との連携活動

### (1) 平成31年度都道府県農業法人組織事務局担当者会議

日 時 平成31年4月25日(木) 午後3時45分  
場 所 東京都千代田区「主婦会館プラザエフ」  
内 容 ①平成31年度農業法人関係事業の推進について  
②各都道府県における農業法人支援の取組及び課題について

### (2) 関東ブロック農業法人組織会長・事務局合同会議

日 時 令和2年1月16日(月) 午後2時  
場 所 東京都千代田区「弘済会館」  
内 容 ①令和2年度事業計画について  
②協会の事業運営について  
③各都道府県協会の活動状況と課題について(意見交換)

(3) 4委員会・都道府県会長会議

《第1回》

日 時 令和元年5月28日(火) 午前11時  
場 所 東京都千代田区「TKP神田ビジネスセンター」  
内 容 ①政策委員会、組織運営委員会 情報戦略委員会、経営強化委員会  
②令和元年度総会提出議案等について  
③政策提言について  
④都道府県組織の現状と課題及びその対応等について

《第2回》

日 時 令和2年2月12日(水) 午前11時  
場 所 東京都中央区「TKP神田ビジネスセンター」  
内 容 ①政策委員会、組織運営委員会 情報戦略委員会、経営強化委員会  
②令和2年度事業報告・決算(案)について  
③20周年記念事業

(4) 農林水産省との意見交換会

《第1回》

日 時 令和元年5月29日(水) 午前9時30分  
場 所 東京都千代田区「農林水産省」  
内 容 農林水産省と日本農業法人協会理事及び府県会長との意見交換

《第2回》

日 時 令和2年2月13日(水) 午前9時30分  
場 所 東京都千代田区「農林水産省」  
内 容 農林水産省各種事業における意見交換会

(5) 日本農業法人協会 第39回総会・夏季セミナー

日 時 令和元年6月13日(木) 午後1時  
～14日(金) 午前11時30分

場 所 東京都港区「AP新橋」

内 容 ①第39回総会  
議事 ・平成30年度事業報告の承認に関する件  
・平成30年度収支決算の承認に関する件  
・令和元年度会費額並びに納入に関する件  
・理事及び監事の選任に関する件

② トップセミナー

講演『逆境経営～山奥の地酒

「瀬祭（だっさい）」を世界に届ける逆転発想法～』

講師 旭酒造（株） 会長 桜井 博志 氏

③ アグリマネジメント講演会

講演『農業分野における新たな外国人材の受入れ制度について』

講師 出入国在留管理庁 在留管理支援部

農林水産省 経営局 就農・女性課

④ ASC（アグリサポート倶楽部）交流会

⑤ 農業法人交流交歓会

① テーマ別分科会（自主的研究会等）

（6）「農業法人合同会社説明会『新・農業人フェア2019』

＜第1回＞

日 時 令和元年7月27日（土）午前10時

場 所 東京都新宿区「新宿NSビル」

内 容 出展ブースによる会社説明（農外からの新規就農希望者等対象）

＜本会より2社出展＞

＜第2回＞

日 時 令和元年9月8日（日）午前10時

場 所 東京都豊島区「池袋サンシャインシティ」

内 容 出展ブースによる会社説明（農外からの雇用就農希望者対象）

＜本会より1社出展＞

＜第3回＞

日 時 令和2年1月25日（土）午前10時

場 所 東京都豊島区「池袋サンシャインシティ」

内 容 出展ブースによる会社説明（農外からの雇用就農希望者対象）

＜本会より1社出展＞

（7）次世代農業サミット

＜第6回＞

日 時 令和元年7月1日（月）午後0時30分

～2日（火）午後3時

場 所 京都府京都市「国立京都国際会館」

内 容 1 日目 テーマ「人材育成・確保、評価制度等」

①基調講演

講師 ヤマト運輸（株）第四法人営業部  
部長 有菌 功二 氏

②パネルディスカッション

有菌 功二 氏（ヤマト運輸株式会社）  
コーディネーター：熊本 伊織 氏（アグリコネクト 株式会社）  
コメンテーター：山田 敏之 氏（公益社団法人日本農業法人協会）

③情報提供

前田農産食品（株）  
代表取締役 前田 茂雄 氏

2 日目 テーマ「人材育成・確保、評価制度等」

①基調講演

講師 イオンアグリ創造（株）  
代表取締役社長 福永 庸明 氏

②パネルディスカッション

福永 庸明 氏（イオンアグリ創造 株式会社）  
コーディネーター：熊本 伊織 氏（アグリコネクト 株式会社）  
コメンテーター：山田 敏之 氏（公益社団法人日本農業法人協会）

《第7回》

日 時 令和2年2月18日（火）午後0時30分  
～19日（水）午後3時

場 所 福岡県福岡市「福岡国際会議場」

内 容 1 日目 テーマ「新たな物流革命」

①基調講演

講師 ヤマト運輸（株）第四法人営業部  
課長 伊藤 匡 氏  
（株）物流革命  
代表取締役社長 村山 修 氏  
（公財）流通経済研究所 農業・地域振興研究開発室  
室長 折笠 俊輔 氏

②パネルディスカッション

伊藤 匡 氏（ヤマト運輸 株式会社）  
村山 修 氏（株式会社 物流革命）  
折笠 俊輔 氏（（公財）流通経済研究所  
農業・地域振興研究開発室）  
コーディネーター：熊本 伊織 氏（アグリコネクト 株式会社）

コメンテーター : 鈴木 貴博 氏 (株式会社 鈴生)  
: 小田 哲也 氏 (株式会社 みやぎ農園)

③情報提供

(株) くしまアオイファーム  
取締役副社長 奈良迫 洋介 氏

**2日目 テーマ「海外への挑戦」**

①基調講演

講師 (株) くしまアオイファーム  
代表取締役社長 池田 誠 氏  
(株) みやぎ農園  
代表取締役社長 小田 哲也 氏  
(株) 轍  
代表取締役 江口 慎一 氏  
堀口製茶(有)  
代表取締役 堀口 大輔 氏  
アグリコネクト(株)  
代表取締役 熊本 伊織 氏

②パネルディスカッション

池田 誠 氏 (株式会社くしまアオイファーム)  
小田 哲也 氏 (株式会社 みやぎ農園)  
江口 慎一 氏 (株式会社 轍)  
堀口 大輔 氏 (堀口製茶 有限会社)  
コーディネーター: 熊本 伊織 氏 (アグリコネクト 株式会社)  
コメンテーター : 三浦 綾佳 氏 (株式会社 ドロップ)  
: 吉見 雅史 氏 (アスパラマル 株式会社)

## 6. 都道府県農業法人協会・関係機関等との連携

(1) ヤングファーマーズ・ミーティング2019 in 茨城

日 時 令和元年8月8日(火) 午後1時30分

場 所 笠間市「茨城県農業総合センター」

サテライト会場 坂東市「県立農業大学校岩井キャンパス」

内 容 ①基調講演

演題「農業経営者の挑戦」

講師 (株) さかうえ 代表取締役 坂上 隆 氏

②分科会

○「儲かる農業に必要な経営戦略とは」

(株) さかうえ 代表取締役 坂上 隆 氏

○「農業経営の多角化(加工・直売・原料提供等)を考える」

(株) 筑波農場 代表取締役 小久保 貴史 氏

○「尖った商品づくりによる差別化戦略」

村田農園 代表 村田 和寿 氏

○「経営者の右腕となる人材の育て方」

(有) ソメノグリーンファーム 代表取締役 染野 実 氏

(2) 関東管内各都県農業法人協会会長等との意見交換会

日 時 令和2年1月27日(月) 午後3時

場 所 さいたま市「さいたま新都心合同庁舎2号館」

内 容 ①事例報告

「農地集積・集約化の推進についての事例報告」

栃木県農地中間管理機構 ((公財) 栃木県農林振興公社)

「農地集積、人材育成、人・農地プラン実質化に係る全国の推進事例の報告」

(一社) 全国農業会議所 (全国新規就農相談センター)

「就職氷河期世代支援等の取組について」

厚生労働省職業安定局農山村雇用対策室

③意見交換

③関東農政局より情報提供 「農林水産関係予算等の説明」

(3) 令和元年度関東ブロック農業法人等交流会inやまなし

日 時 令和元年9月25日(水) 午後1時30分

～26日(火) 正午

場 所 山梨県笛吹市「華やぎの章 慶山」

内 容 ①(公社) 日本農業法人協会設立20周年記念式典行事

「経営コンクール予選会」

テーマ「20年後の経営ビジョン」

茨城県代表 (株) ふしちゃん

代表取締役 伏田 直弘 氏

②講演「日本農業の現状と法人への期待」

講師 日本放送協会 解説主幹 合瀬 宏毅 氏

④現地視察Ⅰ「(有) ピーチ専科ヤマシタ 桃農家カフェ ラ・ペスカ」

(桃・ぶどう等の栽培・加工・販売、カフェの経営)

現地視察Ⅱ「勝沼ぶどうの丘」(ブドウ畑オーナー制度、販売)

(4) 茨城県農業参入等支援センターとの連携

茨城県農業参入等支援センターにて指定された重点指導農業者に対し、専門家として本会会員を派遣し経営相談を実施した。

## 7. 情報資料の作成・配布等

- (1) 全国農業新聞等を通じた資料提供の実施した。
- (2) 賛助会員・関係機関からの商談会等や各種事業の利活用に関する情報提供の実施した。

## 8. 茨城県農業法人協会、会員等への支援

農の雇用事業による雇用の確保を支援

農の雇用事業実施法人 38法人

## 9. 茨城県農業法人協会、会員への視察概要

会員名	受入団体数	受入人数
(株) みずほ	15団体	268人
(有) アクト農場	5団体	88人
(株) Tedy	2団体	24人
(株) agri new winds	1団体	23人
(有) アグリ山崎	1団体	14人
(株) 大嶋農場	1団体	10人
合計	25団体	427人

## 【別紙2】

## 令和元年度収支決算書

1. 収入総額	8,849,096 円
2. 支出総額	6,587,670 円
3. 差 額	2,261,426 円 (次年度に繰越)

## 1. 収入の部

(単位:円)

項	目	本年度 決算額	本年度 予算額	比較増減		備考
				増	減	
1 会費		3,850,000	3,900,000		50,000	77法人
	1 全国会費	2,310,000	2,340,000		30,000	
	2 県会費	1,540,000	1,560,000		20,000	
2 賛助金		1,450,000	1,300,000	150,000		
	1 賛助金	1,450,000	1,300,000	150,000		29団体
3 過年度収入		1,250,000	800,000	450,000		
	1 過年度収入	1,250,000	800,000	450,000		14法人
4 雑収入		817,028	817,932		904	
	1 雑収入	390,028	217,932	172,096		認定農業者運営負担金 (日本公庫)、日本農業 法人協会事務手数料等
	2 視察費	427,000	600,000		173,000	視察の受入収入
5 繰越金		1,482,068	1,482,068			
	1 繰越金	1,482,068	1,482,068			
合 計		8,849,096	8,300,000	549,096		

## 2. 支出の部

(単位:円)

項	目	本年度 決算額	本年度 予算額	比較増減		備考
				増	減	
1 会議費		386,257	600,000		213,743	
	1 総会費	149,288	300,000		150,712	
	2 役員会費	236,969	300,000		63,031	
2 事業費		1,556,305	3,280,000		1,723,695	
	1 研修・研究会費	1,396,127	3,030,000		1,633,873	
	2 組織活動対策費	141,662	200,000		58,338	
	3 情報活動費	18,516	50,000		31,484	
3 事務費		1,178,388	1,550,000		371,612	
	1 消耗品費	182,479	200,000		17,521	事務用品等
	2 通信費	287,459	300,000		12,541	発送費、振込手数料等
	3 旅費	231,124	550,000		318,876	全国催事等旅費
	4 事務局運営費	477,326	500,000		22,674	
4. 負担金		3,150,000	2,400,000	750,000		
	1 全国会費	3,090,000	2,340,000	750,000		日本農業法人協会会費
	2 その他負担金	60,000	60,000			チャレンジいばらき県民 会議、JETRO等負担金
5. 雑支出		316,720	470,000		153,280	
	1 雑支出	17,820	50,000		32,180	為書き
	2 視察費	298,900	420,000		121,100	視察費の受入会員への戻し
合 計		6,587,670	8,300,000		1,712,330	

# 監 査 報 告

令和元年度の事業並びに収支決算について監査を執行したところ、諸帳簿、証憑書類とも正確適正であることを認めます。

以上、報告する。

令和2年6月4日

監 事 飯 田 等 印

監 事 横 田 修 一 印

監 事 大 和 田 忠 印

監 事 吉 原 将 成 印

## 第2号議案

### 令和2年度事業計画並びに収支予算の決定について

令和2年度事業計画並びに収支予算を、別紙1、別紙2のとおり定める。

上記のとおり提出する。

令和2年6月4日

茨城県農業法人協会  
会長 林 俊秀

【別紙1】

## 令和2年度事業計画書（案）

### 1. 事業方針

我が国の農業・農村を取り巻く状況は、基幹的農業従事者の高齢化や担い手不足など人材に関する課題の深刻化や遊休農地の増加による農業生産基盤の弱体化が進行しており、新規就農者や雇用就農者等の多様な担い手の確保や担い手への農地集積、農業経営者の経営力向上が課題となっている。

近年多発している自然災害では、平成30年の7月豪雨、台風第21号や豪雪に加え、令和元年には、関東圏を直撃した台風第15号及び第19号などにより、農林水産等に甚大な被害が発生した。また、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大では、対外活動（接触機会）の自粛、学校の一斉休校、出入国の制限、農産物など物品の輸出入の制限または落ち込みなどにより、さらなる被害が発生している。

こうしたなか国においては、台風、大雪等により園芸施設の倒壊等の被害が多発している状況に鑑み、毎年2回「災害に強い施設園芸づくり月間」を設置し、被害の防止に向けた技術指導の徹底、園芸施設共済や収入保険への加入推進を進めるとともに、都道府県が防止計画を作成したうえで、市町村等が農業用ハウスの補強や保守管理の強化等の対策を実施することを決定した。新型コロナウイルス感染症においても、外国人材の不足を補う代替人材の募集や掛かり増し費用の労働力確保のための支援、農林漁業セーフティネット資金等の経営維持・再建に必要な資金の自室無利子化・無担保化の措置などが実施された。

県においては、昨年度に続き、儲かる農業の実現に向けて、茨城県農業参入等支援センターが、農業経営や企業参入に関する一元的・総合的に相談を請け負い、経営発展を目指す意欲ある農業経営者や参入を望む企業などへ専門家からなる支援チームの派遣などを行い、農地情報の提供等相談内容に応じた様々な支援をしている。

本協会は、農業における課題に対応して、新技術の導入、経営・販売戦略、労務管理、情報の収集・分析などを行うとともに、自らの経営理念と哲学に基づく創造性、決断力、実践力など経営能力を向上させることにより、農業が地域の期待に応えうる産業として確立されることを目指し令和2年度は以下の事業を行う。

### 2. 事業計画

#### (1) 会議の開催

- ①総会の開催（1回）
- ②役員会の開催（5回）
  - ・会の組織・運営に関する検討、全体の進行管理
- ③監査の実施（1回）
- ④その他必要に応じ諸会議の開催

#### (2) 各種委員会の設置

本会に以下の委員会を設置し、会員のニーズに対応した活動を検討し、各事業年度の研修・研究会等につなげる。

- ①政策委員会
  - ・各委員会において農業法人等の経営に必要な農政上の諸問題に関する要望・提言並

びに検討会を実施し、必要に応じ国・県等に政策要望・提言を実施する委員会

②人材委員会

- ・優秀な人材確保・育成等を図るための委員会

③販売委員会

- ・販路拡大や流通の効率化に向けた検討を行う委員会

④金融・税務・労務管理委員会

- ・経営能力向上を図るための委員会

(3) 次世代ネットワークの設置

- ・農業法人の後継者、若い従業員等を対象として、次世代を担う組織内の人材育成・相互研鑽を図る。

(4) 研修・研究会等の開催

①人材委員会

- ・優秀な人材の確保・育成のための研究・研修会の開催
- ・後継者や女性等を対象に経営能力向上を目的とした研修会の開催
- ・会員間における労働力の確保、調整
  - ア. 人材対策研究・研修会
  - イ. 合同会社説明会
  - ウ. アグリジョブセミナー
  - エ. 事業承継に向けた研修会

②販売委員会

- ・販路拡大や流通の効率化に向け研究・研修会の開催
  - ア. 農産物の販売・流通・6次産業化研修会
  - イ. 商談会の開催
  - ウ. 農産物の輸出研修会

③金融・税務・労務管理委員会

- ・経営発展のための金融・税務・労務等研修会の開催
  - ア. 農業法人の金融対策
  - イ. 農業法人の税務対策
  - ウ. 農業法人の労務管理

④次世代ネットワーク

- ・次世代を担う組織内の人材育成・相互研鑽
  - ア. 経営者意識向上研修会
  - イ. 現地研修会
  - ウ. 会員相互の親睦

⑤自然災害・新型コロナウイルス等感染症への対策

- ・自然災害や感染症が発生した場合の人的・経済的被害に対する早急な対応及び十分な被害防止対策ができるように研修会の開催や情報発信を実施する。

⑥現地研修会

- ・県内外の優良先進法人の視察研修会の開催

⑦異業種との交流推進

- ・経営の多角化等を通じた農業法人の経営確立を図るため、異業種（賛助会員等）との交流会、意見交換会等の開催

**(5) (公社) 日本農業法人協会の支部活動の実施、関係機関・団体等との連携**

- ・日本農業法人協会等の主催する全国会議及び諸事業に参加し、全国情勢を把握するとともに各都道府県の農業法人等との交流を図る。

**(6) 調査活動の実施**

- ・農業法人の実態把握、経営改善に資するための必要な調査の実施

**(7) 情報の提供**

- ・経営改善に資する情報資料の作成・配布

**(8) 会員（一般・賛助）の増員による組織の活性化**

- ・一般会員及び賛助会員（販売・流通業者、外食産業、金融機関等）の増員を図り、組織の活性化につなげる。

## 【別紙2】

## 令和2年度収支予算書(案)

1. 収入総額	8,440,000 円
2. 支出総額	8,440,000 円
3. 差 額	0 円

## 1. 収入の部

(単位:円)

項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減		備考
				増	減	
1 会費		3,800,000	3,900,000		100,000	76法人
	1 全国会費	2,280,000	2,340,000		60,000	
	2 県会費	1,520,000	1,560,000		40,000	
2 賛助金		1,400,000	1,300,000	100,000		
	1 賛助金	1,400,000	1,300,000	100,000		28団体
3 過年度収入		150,000	800,000		650,000	
	1 過年度収入	150,000	800,000		650,000	3法人
4 雑収入		828,574	817,932	10,642		
	1 雑収入	228,574	217,932	10,642		認定農業者運営負担金 (日本公庫)、日本農業法人協会事務手数料等
	2 視察費	600,000	600,000	0	0	
5 繰越金		2,261,426	1,482,068	779,358		
	1 繰越金	2,261,426	1,482,068	779,358		
合 計		8,440,000	8,300,000	140,000		

## 2. 支出の部

(単位:円)

項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減		備考
				増	減	
1 会議費		600,000	600,000			
	1 総会費	300,000	300,000			
	2 役員会費	300,000	300,000			
2 事業費		3,480,000	3,280,000	200,000		
	1 研修・研究会費	3,230,000	3,030,000	200,000		各種研修等開催費
	2 組織活動対策費	200,000	200,000			組織対策費
	3 情報活動費	50,000	50,000			情報発行費等
3 事務費		1,550,000	1,550,000			
	1 消耗品費	200,000	200,000			事務用品購入等
	2 通信費	300,000	300,000			資料発送費、振込手数料等
	3 旅費	550,000	550,000			役員等旅費
	4 事務局運営費	500,000	500,000			
4. 負担金		2,340,000	2,400,000		60,000	
	1 全国会費	2,280,000	2,340,000		60,000	日本農業法人協会負担金
	2 その他負担金	60,000	60,000			チャレンジいばらき県民 会議、JETRO等負担金
5. 雑支出		470,000	470,000			
	1 雑支出	50,000	50,000			
	2 視察費	420,000	420,000			視察費の受入会員への戻し
合 計		8,440,000	8,300,000	140,000		

### 第3号議案

## 令和2年度会費の額並びに 徴収時期方法の決定について

令和2年度会費の額並び徴収時期方法については、別紙のとおり定める。

上記のとおり提出する。

令和2年6月4日

茨城県農業法人協会  
会長 林 俊秀

【別紙】

## 令和2年度会費の額並びに 徴収時期方法の決定について(案)

### 1. 令和2年度会費の額

(1) 一般会員 1法人あたり年額 50,000円

※(公社)日本農業法人協会の会費(30,000円)を含む

(2) 賛助団体 1団体当たり年額 50,000円

※但し、年度途中加入についても同様とする。

2. 納入の時期 令和2年7月末日まで

3. 方法 事務局に直接納入する。

【振込先】

○口座名義

常陽銀行本店 茨城県農業法人協会

○口座番号

普通預金口座 1868377

《事務局》

〒310-0852

茨城県水戸市笠原町978-26

(茨城県市町村会館・(一社)茨城県農業会議内)

茨城県農業法人協会

TEL 029-301-1236

FAX 029-301-1237